

[illegible]

適 正 性	法令遵守	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
パ ー ト ナ ー シ ッ プ	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
	選定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正
	関係性の構築	
	最低月1回は打合せを行っており、良好な関係である。	
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）	
パ ー ト ナ ー シ ッ プ	指定管理者より施設の修繕提案を積極的にされており、公園を利用しやすい環境にするために、市と指定管理者で良く話し合っている。	
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）	
	前年度に引き続き、成果としては修繕の提案を積極的に行い、実施できた。課題は、まだまだ老朽化している箇所があるため優先順位を考えた施設修繕と利用促進の観点からみた環境の美化、景観づくりに向けて取組みを推進していく。	
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）	
	成果としては、施設修繕について、指定管理者と情報の共有を日頃から行い、利用者の要望に速やかに対応することができた。引続き、安全で効率的な日常管理に取り組んでもらいたい。	
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）	
	ソフト面及びハード面の整備を同時進行で進めていくために、利用促進に向けた計画と修繕計画の立案を行う。	

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立魚つり公園	施設所管課	都市整備局 公園維持課
施設住所	尼崎市平左衛門町66	竣工	S57(築満40年)
設置目的	市民に安全で快適な魚つりの場及び憩いの場を提供することにより、市民の余暇の活用を図る。		
主な事業内容	・魚釣施設、駐車場または管理棟内においてする行為の許可、その取消し ・魚釣施設等の利用(付属設備のうち規則で定めるものの利用を含む。)に関する業務 ・魚釣施設等及び管理棟の施設並びにこれらの付属設備の維持管理業務		
指定管理者名	ハウスビルシステム・尼漁開発グループ	指定期間	自 R2.4.1 至 R6.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他()

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性	施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）											
	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）											
	施設利用者数について、毎年度5万人超及び利用満足度の向上を目指す。											
	実施結果											
	各種イベントが定着してきており、安定した集客に繋がっていると考えられる。また、アンケートの満足度が目標を大幅に達成しており、質の高いサービスや接客を心掛けていることが、内容からも読み取れ、成果がでていると考えられる。											
	（参考）有効性に関する指標の設定及びその状況											
	指標①：年間来場者数（単位：％）											
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	目標	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000		
	実績	31,435	29,884	18,584	0	43,851	49,887	54,314	49,879	45,084		
効率性	達成度	62.9%	59.8%	37.2%	0.0%	87.7%	99.8%	108.6%	99.8%	90.2%		
	評価	×	△	△	△	△	○	◎	○	△		
	指標②：利用者満足度アンケートでの満足度（単位：％）											
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	目標	-	-	-	-	-	-	90%	90%	90%		
	実績	-	-	-	-	-	-	87%	95%	94%		
	達成度	-	-	-	-	-	-	97%	106%	104%		
	評価	-	-	-	-	-	-	○	◎	◎		
	◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）											
	①効率的な施設の維持管理運営により、市民サービスが維持・向上されているか											
指定管理者の考え	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）											
	つり大会、つり教室、様々な利用者サービスを行い、多くの利用者へ利用してもらうことで末永く施設を維持する。											
	実施結果及び評価											○
	様々な利用者サービスを行われており、施設の修繕へも積極的な姿勢で考え、取り組んでいる。											
	市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）											
	②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか											
	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）											
	未来を見据えたより良い釣り環境のため、稚魚放流を行う。フィッシュシェアリングや子ども食堂を行ったり、釣り場での課題であるゴミとなる釣れた魚の骨を活用し、ドッグフードとして販売し、その利益を保護猫や保護犬活動の団体へ寄付を行う。											
	実施結果及び評価											○
	事業をSDGsに基づき、取り組まれており、長いスパンでの施設管理を期待できる。											
指定管理者の考え	◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している											
	（参考）経費の状況（単位：円）											
	収入			支出								
	項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引				
	利用料金	69,710,000	60,608,670	-9,101,330	人件費	24,240,000	26,007,124	-1,767,124				
				0	事務費	4,596,000	2,765,073	1,830,927				
					施設維持管理運営費	18,508,000	25,132,808	-6,624,808				
					その他	19,692,000	6,060,866	13,631,134				
	収入計	69,710,000	60,608,670	-9,101,330	支出計	67,036,000	59,965,871	7,070,129				

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	・魚釣施設等の長年に渡る管理運営実績や他施設の管理運営など、安定した経営が図られてきた。 ・利益還元の方法として、年間修繕額を設け、施設のさらなる魅力向上のために投資する提案があった。
指定管理者自身が設定した目標	・目指せ施設の末永い存続！ ・目指せ年間入園者数50,000人！

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	施設利用者の視点でニーズを捉え、高い満足度が得られる安定的な施設管理とサービスを提供する。						
目標指標	指標	施設利用者数(人)					
	指定期間	R2	R3	R4	R5	R6	達成状況の評価
	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	目標未達であったが、釣果不良や酷暑という条件下において、大幅な減少ではなかった。
	実績値	43,851	49,887	54,314	49,879	45,084	

指定管理者の考え	法令遵守	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
指定管理者の考え	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
	選定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正
	関係性の構築	
	月1回、月次報告書提出時に打合せを行い、良好な関係である。	
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）	
指定管理者の考え	年間修繕額を設け、積極的に修繕を行っておられ、大規模なものにおいては、市も施設の修繕金の負担に協力できている。	
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）	
	「新たな出会いの創出」を目指し、生涯学習プラザとの連携を広めたく、釣り施設での釣り体験や生涯学習プラザでの座学などの企画を、より実行に移せるようにしていく必要がある。「阪神つながり交流祭」などに出席し、阪神間の大学へのPR活動、子ども食堂イベント時に於ける食材提供等を継続することにより、利用者数平均50,000人の達成を再度目指していく。	
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）	
	現指定期間の最終年度ということもあり、今までの振り返りを含め、業務内容や修繕が必要な個所の共有を行うことができた。今後、より良い施設維持管理に向けて、単に従来の管理体制を継続するだけではなく、常に新たな情報を取り入れ、より一層の管理水準の向上に努めてもらいたい。	
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）	
	施設修繕に関しては、魚つり事務所の大規模修繕を市で行い、施設の年間修繕を都度、指定管理者で行うことにより、計画的に進めている。この施設を末永く存続させるために、今後は、さらなる利用者の増加及び魅力向上を目指してPRを含めた様々な取り組みを行っていく。	

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	中央公園、庄下川東広場			施設所管課	都市整備局 公園維持課		
施設住所	尼崎市神田北通1丁目9、神田中通1丁目4他			竣工	S28.5.20、S33.10.22		
設置目的	市民が遊び、憩うことができる場を提供するとともに、緑とオープンスペースの確保を図り、もって市民の福祉の増進に寄与する。						
主な事業内容	公園施設（付属設備の利用を含む。）の利用の予約受付、公園内における行為の許可及びその取消し並びに行爲に係る使用料の徴収、減免及び返付に関する業務、公園の施設及び付属設備の維持管理業務						
指定管理者名	阪神尼崎駅周辺まちづくり共同企業体			指定期間	自	R5.4.1	至 R10.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	A（施設維持管理に加え、市の政策目的に沿った取組を、市と協働で展開していく施設）						
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☐ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他（						

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性	施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施） 今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定） 利用者満足度を向上させ、公園の利用促進及び滞在者数の向上を目指す。											
	実施結果 日常的に中央公園で過ごしてもらうことを目的とし、チェアリング、子供向け習い事講座を開催し、マルシェイベント、フードトラックの出店等を実施した。利用者満足度向上のため、2階デッキ部分に常設しているイス・テーブルの数を増やすと共に、日除けのタープを設置、照明機器の交換により照度改善の施策を行った。これらの施策が利用しやすい空間づくりへ寄与し、居心地の満足度を高める取組となり目標値を達成した。一方、利用頻度の目標値は中央公園再整備工事の影響もあり、未達となった。											
	（参考）有効性に関する指標の設定及びその状況											
	指標①：居心地の満足度アンケート 7点満点中の平均点数（単位：点数）											
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
	目標	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0						
	実績	4.1	5.0									
	達成度	82%	100%									
	評価	△	◎									
	指標②：中央公園利用頻度 毎日・週に数回・月に数回利用する人の割合（単位：％）											
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
	目標	70%	70%	75%	80%	80%						
	実績	72%	39%									
	達成度	102%	56%									
	評価	○	△									
効率性	◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）											
	①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか											
	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定） 総合窓口の設置やイベントの実施等により、施設の使用や利活用を促進するとともに、中央公園再整備に伴う使用申請等の適切な告知や、再整備工事期間中の施設維持管理の減少分を他の業務に振り替え有効活用を行う。											
	実施結果及び評価 総合窓口での使用申請等の一括受付やオンライン申請による利用受付を行ったほか、四半期ごとの大規模イベント等の開催により施設利用者数及び利用者層の拡大を図った。公園利用希望者に対して再整備工事状況に合わせた流動的な対応を行うと共に、ホームページで告知を行った。工事期間中の維持管理減少分の代替業務として、2階部分の照度改善（木デッキ・南側通路の照明追加）を行い、木デッキの床板改修も実施。次年度以降、中央公園トイレの改修工事も実施予定である。また、包括管理により削減したコストを施設の修繕等のサービス向上に充当した。											
	市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）											
	②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか											
	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定） 従事する職員の流動的な人員配置により運営コストの抑制を行い、使用申請のオンライン対応等によりペーパーレス化に取り組む。											
	実施結果及び評価 中央公園管理棟・観光案内所・尼崎城など、施設間での流動的な人員配置により、コストを削減した。また、森林認証製品(FSC認証)のある紙の使用、ペーパーレス化、ゴミの分別を促進した。公園利用者向けアンケートを電子化することより、効率化及び環境配慮に努めた。											
	◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している											
	（参考）経費の状況（単位：円）											
収入				支出								
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引					
指定管理料	39,086,000	39,086,000	0	人件費	418,000	417,672	328					
				施設維持管理運営費	34,341,000	34,142,212	198,788					
				その他	4,327,000	4,080,057	246,943					
収入計	39,086,000	39,086,000	0	支出計	39,086,000	38,639,941	446,059					

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	団体の所有する資源の活用により、エリア全体を俯瞰した企画・広報が可能であることが指定理由である。 選定基準は①対象施設周辺エリアの賑わい創出、魅力向上が図られるものであるか ②市民の平等な利用が確保されるものであるか ③施設の利用を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行う能力を有しているものであるか ⑤賑わいづくりや魅力向上に向けて相乗効果を発揮するような新たな提案（加点）
指定管理者自身が設定した目標	管理運営方針（基本理念）として、次に掲げる項目を設定した。 ○施設の一体的な管理運営による効果的な賑わい創出や周遊促進につながる施設間連携の強化、利便性・快適性の強化等に努める。 ○維持管理方法の効率化や維持管理水準の適正化によりコスト削減に努める。 ○統括責任者にマネジメント機能を強化し、企業体としての経営資源（ヒト、モノ、カネ）の効果的運用や情報の一元化、円滑な調整及び意思決定の迅速化を行うことで、事業全体を円滑にコントロールする。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	日常、非日常に応じた様々な種類・規模のイベント等の開催や空間の魅力を向上するための取組を行うことにより、公園の周遊性や利用促進の向上を図り、滞在を促す。					
目標指標	指標	中央公園利用頻度 毎日・週に数回・月に数回利用する人の割合（単位：％）				
	指定期間	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9 達成状況の評価
	目標値	70%	70%	75%	80%	80%
	実績値	72%	39%			
		利用頻度の目標値は中央公園再整備工事の影響もあり、未達となった。				

適正性	法令遵守	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
パートナーシップ	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
	選定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正
	関係性の構築	
	四半期に1回の定例会議にて意見交換を行うほか、当施設の改善に向けて報告・連絡・相談を互いに密にすることで、信頼関係を深めている。	
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）	
パートナーシップ	年次計画書に基づき、賑わい創出や適正な維持管理を実施しており、月次報告書により情報共有を行っている。また、市からの施設の改善や維持管理に関する提案に対しても迅速に対応するなど、市と協働して施設管理に努めている。	
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）	
	他の周辺公共施設との連携による効率化で賑わいづくりの原資を捻出し、イベントを開催することにより、市民に楽しんでもらえた。一方、維持管理の質を上げるため、老朽化施設や構造物の修繕については、スムーズな維持管理ができるよう市と適宜、協議を行いながら対応を進めていきたい。	
	今後もペDESTリアンデッキ、尼崎城址公園の繋がりや周遊性を高め、利用促進に努めるが、ペDESTリアンデッキは、市民が滞留、交流する場づくりとしての施策が必要なため、美装化を行ってきたい。また、中央公園では、ごみのポイ捨てや指定場所以外での喫煙が後を絶たず、併せて器物の破損、汚損も一定数発生しており、市民のモラルの向上等は市の施策とも関連するため、対策等について協働できるようお願いしたい。なお、最低賃金上昇や物価高騰に伴い、施設運営に係る費用が事業開始前の想定を超えてきており、今後、サービスレベルを低下せざるを得ない状況に陥る可能性があるため、指定管理料の見直しをお願いしたい。	
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）	
	樹木剪定をはじめ、公園の維持管理については、市への報告も含め問題なく行っている。また、中央公園については、再整備工事を行っていたことから、イベントなどによる利用頻度が昨年度に比べ少なかったものの、無許可の利用者や公園の利用に関するトラブルや苦情等に対しては、速やかに指導を行うなど適切に対応している。	
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）	
	令和7年度は中央公園がリニューアルすることから、これまで以上にイベントなどの催しが盛んに行われるとともに、滞留人口の増加も想定されることから、ごみのポイ捨てや指定場所以外での喫煙の防止など、公園内の秩序の維持に引き続き取り組んでいく。	